

学校だより



第3号

つよく あかるく すなおに

学校教育目標

人とかがわり合いながら 自分の良さを発見し助け 地域で生きる児童生徒を育成する

北海道教育大学附属特別支援学校 平成29年5月26日（金）発行

本校の「地域における特別支援教育のセンター的機能」について

進路・地域支援センター長 郡川 孝行

進路・地域支援センターでは、本校児童生徒の進路支援に関する業務と、「地域における特別支援教育のセンター的機能」に関する業務を行っています。センター的機能とは、特別支援学校が地域の小中学校等に巡回相談を行ったり研修を行ったりするといった地域支援活動を指します。なお、支援の対象は学校ばかりではなく、保育所等も含めた様々な機関が対象となっていますし、もちろん地域在住の保護者の方も含まれています。ここでは、本校が行っているセンター的機能の業務の実態について紹介します。

前年度における本校のセンター的機能の実績は、延べ相談件数 127 件でした。内訳については、小中学校等からの相談 93 件、地域（学校以外の機関、保護者）からの相談 34 件です。相談者の所属する機関別では、最も相談が多かったのは小学校の 45 件、次いで幼稚園の 35 件です。地域からの相談では、他の機関につないだケースや他の機関から本校を紹介されて支援を行ったケースが多く、福祉機関や医療機関と連携して支援を行う機会となりました。

本校のセンター的機能の特徴は二つあり、一つ目は対象者の年齢や在籍する機関に関わらず支援を行うこと、二つ目は相談ニーズに応じて様々な支援を行っていることが挙げられます。前者について、特別支援学校の場合、主な支援対象機関は幼稚園や保育園、小中学校等ですが、本校の場合、放課後等デイサービス事業所や放課後児童クラブといった機関への研修協力や支援協力も行っています。これらは放課後等デイサービス事業所連絡会や函館市子ども未来部次世代育成課といった地域の関係機関や行政の協力をいただきながら取り組んでいるものです。後者について、本校では巡回相談ばかりでなく、巡回先で行う個別指導にも取り組んでいます。これは以前より協力関係にある幼稚園において一昨年度より実施している取り組みです。

このような活動はまた、先進的開発的な実践を求められる大学附属学校の役割の具体化でもあります。放課後等デイサービス事業所や放課後児童クラブは、特別な教育的ニーズを持つ子への支援に関する話題として取り上げられることが多くなっている機関であり、特別支援学校がどのように連携をしていくかは大きな課題です。また、幼児期支援の充実はどの地域でも共通する話題であり、本校が行っているような訪問型の個別指導は全国的にも例の少ないものです。

ここまでご紹介したように、本校は、さまざまな相談ニーズに対応すべく、多様な支援活動を行っています。地域全体から見ればまだまだ微力ですが、当事者の方のより充実した社会参加に少しでもお役にたてるよう、活動に取り組みたいと考えています。

小学部の様子

5・6年生の宿泊学習が5月11～12日に、2・3年生の宿泊学習が5月18～19日にきりのめの家で行われました。5・6年生は函館キッズプラザへ、2・3年生は七飯総合公園へ出かけました。どちらも、体をたくさん動かして遊んだり、自動販売機で好きなジュースを買って飲んだりしました。夕食には大好きなカレーライスを食べ、その後、児童が「温泉」と呼ぶきりのめの家のお風呂に入りました。食事前にはテーブルを拭いたり、お風呂の後は服を畳んだり、日々の取り組みを生かして進んで活動することができました。



中学部の様子

5月19日(金)に春の遠足で函館山登山を実施しました。学級ごとに麓から旧登山道コースを登り、頂上の御殿山漁火広場を目指しました。2・3年生はこれまでの経験を生かし、見通しをもって自分のペースで登ることができました。1年生は初めて登る生徒もいましたが、みんなに励まされながらゆっくりと登り、1時間程度で頂上に到着しました。漁火広場では登り切った達成感を味わいながら、おやつやおいしいお弁当を食べることができました。帰路はロープウェイに乗車して下山しました。今までの地域活動などで、長い距離を歩く経験を生かし、中学部の生徒全員が最後まで活動することができました。



高等部の様子

5月12日(金)に本年度1回目の大野農業高校との交流及び共同学習を実施しました。前日まで降り続いていた雨が止んだ好天の中、開会式の後、学年ごとに畑やハウスに分かれて作業に取り組みました。

作業は、高1はジャガイモ、高2はスイートコーン、高3はエダマメの種植えを行いました。23名の大農校生は、作業の手順などを優しく丁寧に教えてくれて、生徒全員が笑顔で楽しく取り組む姿が見られました。

次回は、7月13日(木)に本校へ大農校生が来校し、進路・作業の授業を本校生徒と一緒に体験してもらう予定です。今回の作業で仲良くなり、再会を今から楽しみにしている生徒も多いようです。



6月の行事予定

日	曜日	行 事	日	曜日	行 事
1日	木	開校記念日	19日	月	教育実習A日程(～30日)
2日	金	夏服衣替え(～9日)	20日	火	体育祭全体練習、介護等体験②(～21日)
6日	火	修学旅行(高等部)(大阪方面 ～8日) 道附P連総会(札幌) 沖川小学校交流(小学部)	21日	水	体育祭総練習
			22日	木	体重測定(小・中学部)
			25日	日	きりのめ体育祭
7日	水	P T A 常任委員会②、校外学習(高1)	26日	月	振替休業日
8日	木	宿泊学習③(小学部)(～9日)	27日	火	眼科検診
9日	金	休養日(高等部2・3年)	28日	水	歯科検診
12日	月	体育祭特別時間割開始(～23日)	29日	木	宿泊学習②(高等部)(～30日) 体重測定(高等部)
13日	火	介護等体験①(～14日)			
15日	木	耳鼻科検診			
16日	金	P T A 校外清掃・花壇整備・茶話会 学校見学会①			

